【　　・　　】

**６**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １  だしなみ | ●サービスの・は、をからび、のコーナーのにをべたりしたりするです。おが、なちにならないように、やだしなみにをけるとともに、おにするちのよいやなど、にをけることがです。  ●をうは、なによりにをらなければなりません。められたでしくいをするとともに、れ、ほつれ、しわやなどのないをしたなものをにけるようにしましょう。  ●おがしてちよくをしていただくために、ののやなどにしてをけることがです。  ●のをべてみましょう。かってのは、エプロンをしくしています。この・のでは、にひもきのエプロンをし、エプロンがのでできるようしくひもをめましょう。また、にちょうびがけることがないよう、くびましょう。   |  |  |  | | --- | --- | --- | | ≪ふさわしい≫ |  | ≪ふさわしくない≫  ひもがにかっている。  ががっている。  ひもがちている。 |   ●ネットは、しませんがのあるやさにしましょう。にのをえておいたり、ねてめておいたりするなどしましょう。  ●は、おにそののであることをすためのものです。おがやすいよう、エプロンのフックにめ、になるようにけましょう。  ●をながら、だしなみをし、しくしましょう。  ●だしなみのは、くうこともです。のときから、2にえられるようにしましょう。  Ⅲ－(2)－③－１ |
| ２  の | ●スタートラインにち、はっきりときなでをしましょう。のるいやはっきりとしたけえは、でのコミュニケーションのです。よりいをするためには、のとのからのコミュニケーションがとてもです。  ※では、のからをスタートします。  ※をめるとして、をっすぐげて、するのをて、はっきりとをめるをしましょう。  ※なで、をしましょう。のトーンなど、じよくわるをしましょう。  ●はじめに、をて、がすべきをしましょう。 |
| ３  カートラックの | ●カートラックは（トラック）からろしされたをバックヤードまでするためにするものです。  ※がやをするを「バックヤード」とび、おはれません。  C:\Users\mn-yamasaki\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\IMG_5645.JPG●をみげてがえないでしてするとにぶつかるがあるので、カートラックはいてします。  ●カートラックはをちます。これは、へのりがしやすくなるだけでなく、カートラックがれたときのれによるけがをするためです。  ※カートラックにはゴムバンドがいています。のためにゴムバンドはずけましょう。  ※にはくのがいます。でカートラックを、におのきやのをするための（にしてをめにける）をとるようにしましょう。のをとることでするのれにもつながります。  ※カートラックのをくときは、のえをつようにしましょう。  ※のでは、バックヤードとのにはがあることをして、カートラックをさせましょう。  **７**  Ⅲ－(2)－③－２  Ⅲ－(2)－③－２ |
| ４ | ●ゴムバンドをします。したはカートのにけます。にけないでをめると、っかかるなどし、です。  ろし  ●カートラックからをろすときは、をよくめるために、じごとにのからみげます。  ※カートラックとろしのを50センチくらいにすると、よくろしができます。  ※がいときは、のにのをけゆっくりちげましょう。をれるがあるはにをし、がれないようにゆっくりちげます。くときも、「ゆっくり、」をけ、がしないようをけましょう。また、をめないよう、ちもしましょう。  ※ののように、ろしののに、のごととのをけずにまとめて、にきましょう。  ※ろしはすぐをがるので、くはありません。シート・りからはみさないようえながら、してくようにしましょう。  ●になったカートラックは、にをけながらし、  から  のからはみさないようにします。  ※のでは、バックヤードとのにはがあることをして、カートラックをさせましょう。  ●がいものは、もしくはにきます。 |
| ５  み | ●カットはでをするときにします。カートラックにべでいやすく、もよくえます。おのにもなりにくいです。  ●カットに、されたの「」１、をれる「コンテナ」、のれえに、なきとしてする「かご」をみます。  ※かごをうことで、を、やにかなくてすみます。  ※のに、がらなくなったは、、みをいます。  ●カットのに「」「かご」、に「コンテナ」をみます。  ※はにいましょう。また、せたがカットからちないか、よくかめましょう。  ※みでは（された）がかれたをずて、しましょう。  Ⅲ－(2)－③－３  **８**  Ⅲ－(2)－③－３ |
| ６  カットの | ●をるときは、ののおやにカットがたらないようをしながらず（）からり、、マークのでをめ、をした、なとをいます。  【にるとき】  ① カットのにつ。  ② をする。　　　　　　　　 ← →  ③ をる。　　　　　　　　　　どちらも  ④ 11まで：「いらっしゃいませ、おはようございます」  17まで：「いらっしゃいませ、こんにちは」とをします。  ※カットのきは、でもでもいませんが、できるだけのようににくをしましょう。くのでは、にきます。  ※のは、にあるお（コーン）をとおりしています。  ※のあと、をします。み  ※でしく、よくにとをしましょう。  ●ではカットをして（）します。  ※のでは、たくさんのおのをする  ことがあります。カットのなをけましょう。  ※カットをのにてたり、やコンテナをカットからとしたりしないよう、にいましょう。には、をて「いらっしゃいませ」と、をしましょう。  ●カットは、のくにめると、がよくめられます。  ※きによってカットのをえてもいませんが、つはカットからのまでにしてください。でしやすいをけておきましょう。  ※かごとは、がしやすいよう、れえたり、カットをしたりしてもいません。すときは、にをけましょう。 |
| ７  の | **☆「のちがいについて」**  とは、していないで、されているにってしたときに「おいしくべられる」をします。  、ジュース、スナック、インスタントラーメンなど、５をえるのがなにしてあります。をぎてもべられなくなるとはりません。  **は**「してべられる」をします。  Ⅲ－(2)－③－４  **9**  や、、、など、およそにでしいがめられるやにしてあります。をしたはみやすいので、にべるがあります。  ●おのされたがくなって、んでいたらとてもです。おがしていできるよう、をします。  ●のをし、れのものはコンテナにれます。  ※がれているものがにあるとはらないので、してのすべてをしなければなりませんが、おのいのげにならないために、くませられるようにしましょう。  2016.　4.　1  16.04.01  160401  ※によってがされているやがいます。よくしましょう。  ●いた（）にをします。  ※がやりやすいよう、にあるをろしてをします。その、をにかないためにかごをいます。また、かごをうことでへのがり、よくをめられます。  ●をにとしたは、コンテナにれます。 |
| ８ | ●「れし」とは、がせまっている（もうすぐれそうな）ものがのにくるようにしていくことです。  ●「し」とはのをそろえることです。  ※いがいつまでもにることをぎます。また、おがをりやすくなります。  きがう  ※がするは、のをけることでのになります。  ●はがしくえるように、すべてのの（がきくかれているの）がでそろっているか、をします。  ここをける  ここをける  ※はさとさだけでなく、くがえるようにしましょう。  ※のには、などありません。にがいはたでするがあります。ではなをってできるようにしておきましょう。また、には、するをにけておきましょう。  ●をにとしたは、コンテナにれます。 |
| ９ | ●おからをけられたときは、をめ、「はい」とをします。その、だけでなくごとおのをき（）、「いらっしゃいませ。おはようございます。（こんにちは。）どのようなごでしょうか。」とをいます。  ※では、におからをされるがあります。にしましょう。  **10**  Ⅲ－(2)－③－５  ※のでは、しをげるなどじのいでしましょう。  ※にじて、メモをり、ににをえられるようにしましょう。  ※メモをった、ペンとメモはポケットにれ、をしましょう。ポケットがないは、でうようにちましょう。ペンやメモでおにけがをさせないためです。  ●をきわったら、「〇〇ですね。（）あいにくではかりかねますのでをんでります。、おちください」とえます。  ※おからのには、なは、あいまいなをせず、のをびにくことをえましょう。また、おには、はっきりときなとでしましょう。とちいてすれば、おもします。  30度  ●バックヤードへるため、をります。  IMG_2416.JPG【からるとき】  ①(30)をいをる。  ※のはわない。  ※だけい、はしません。  ②をする。  IMG_2416.JPG●へ「お、します。おが（　）についておねです。をおいします。」とはっきりときなでえます。  ※ではをれないようにしましょう。  ●したよりおよそ3をき、をおのまでします。  ※もりでをしますし、おのやをりませんので、がのろをいてきているかまり、にけながらしましょう。  ●おへ「おたせしました。」とえ、に、に「こちらのおです。」とえます。  ●がわっていないときは、すみやかにをけます。  ※お、にしてにち、ずをけ、をてします。また、おをするときにのひらですと、よりちのよいになります。おとがするのをり、してからにりかることも、よりちのよいになります。 |
| 10 | ●がわったら、、かご、コンテナがカットからちないかし、カットをしてろしにります。  カットの  ※では、カットがコーンにたらないように、また、カットにせているがちないようをりながらにしましょう。  ※には、をて「いらっしゃいませ」と、をしましょう。  ※ではのとをれないようにしましょう。  **11**  Ⅲ－(2)－③－６  ※のは、にあるお（コーン）をとおりしています。  ●からるときは、ののやにカットがたらないように、ずからるようにします。バックヤードでも、にをりながら、カットをしてします。  ※きによってカットのをえてもいませんが、つはカットからのまでにしてください。 |
| 11  け | ●スムーズなカットのをいましょう。  ※スムーズなカットのについては、させるときなどのきをすること。をかせるなどのは、のやけがにつながることもあるためをけましょう。また、できるだけしてくがくなるようにけましょう。  ●カットをのからはみさないようにし、したをめのにしましょう。するとじにします。ただし、でははコンテナのにれたままでいません。  ●したのは、ろしにきます。もしがになったときは、らにつぶして、ろしにあるボールきにきます。  ※すべてのは、のもします。のがっているとすがえます。またカットにながっているとけるがえます。のは、きやすいりのです。これはくでとてもなことです。 |
| 12  を | ●のも、なのつです。なもえて、はっきりとしたなで、するようにしましょう。をうで、・・は、とてもです。「・・」をうことを、からけておきましょう。  ※がわったことのとして、スタートラインにち、を  っすぐげて、するのをて、はっきりとしましょ  う。なとして、れのがあったことや、それを  どうしたかについて、けえましょう。 |

【メモ】

・カートラックやカットのは、にがっているなどでしてみましょう。

・ではずをしますが、のきやがめられています。すべてのがじでいますので、しくえましょう。

**12**

Ⅲ－(2)－③－７

**12**

Ⅲ－(2)－③－７

Ⅲ－(2)－③－６